

第11回

千葉県障害者グループホーム大会



暮らしを拓く ～グループホームの挑戦～

グループホームは、「障害のある方が暮らす家」です。

地域の中で、本人の求める暮らしを実現する場として、制度が出来て今年度で31年目になります。現在全国で12万人以上の方が利用されています。

グループホームは、住まいの選択肢として大きな存在となっていますが、グループホームだけで暮らしは成り立ちません。

障害のある方が豊かに暮らすとは？そのためにどんな支援が必要か？

グループホームと地域の現在と未来を見つめる大会です。

皆様のご参加お待ちしております。

日程：令和2年1月25日(土)

時間：10時～15時30分

場所：千葉県教育会館

参加費無料

定員450名

先着順

主催：千葉県・千葉県障害者グループホーム等支援事業連絡協議会

後援依頼予定

千葉市・船橋市・柏市・障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会

千葉県障害者グループホーム等連絡協議会・千葉県生活ホーム連絡協議会

習志野圏域障害者グループホーム等連絡協議会・市川圏域障害者グループホーム等連絡協議会

松戸圏域障害者グループホーム等連絡協議会・野田圏域障がい者グループホーム等連絡協議会

印旛圏域障害者グループホーム等連絡協議会・安房圏域障害者グループホーム等連絡協議会

君津圏域障害者グループホーム等連絡協議会・香取圏域障害者グループホーム等連絡協議会

お電話によるお問い合わせは 043-223-2308 千葉県健康福祉部 障害福祉事業課 事業支援班 担当：古市まで

第 11 回千葉県障害者グル

時間	内
午前	開会式
10:00	主催者挨拶 千葉県健康福祉部障害福祉事業課 課長 野澤 邦彦 千葉県障害者グループホーム等支援事業連絡協議会
↓	基調講演 <u>「地域で暮らすとは？～グループホームの役割と可能</u>
12:20	講師：特定非営利活動法人 UCHI 理事長 牧野 賢 発表者：米田 光晴 氏 諸石 貴幸 氏 橋本 佑
12:20～	昼休憩 大ホール内での飲
午後	分科会① (大ホール)
13:20	<u>地域で暮らす、地域を拓く…</u> <u>グループホームを起点とした千葉県事業所の挑戦</u>
↓	グループホームの中だけで、暮らしは成り立ちません。人と関わり、活動し、生活を楽しむには、地域との様々な繋がりが必要となります。入居者の暮らしを広い視点で捉え、支えている事業所の実践から考えます。
15:20	登壇者 コーディネーター：(社福) ロザリオの聖母会 ナザレの家あさひ 所長 荒井 隆一 氏 パネラー：(社福) フラット ガーデンスクエア 拠点長 飯ヶ谷 徹平 氏 (社福) リべるたす 理事長 伊藤 佳世子 氏 (社福) ワーナーホーム ホレブ寮・ノバハイツ白里 施設長 武藤 朱里 氏
15:30	分科会② <u>「台風被害を受けて</u> <u>～千葉県の現状と今後</u> 昨年の台風により、グ 千葉県全体で大きな被害 通じて課題となったこと 実際に被害を受けたグ らの報告を元に皆で考え 登壇者 コーディネーター：香取圏域障 パネラー：NPO 法人ウィズ スラ (社福) 安房広域福 松戸圏域障害者グループ NPO 法人 Kik
15:30	終了 アンケートの記入にご協力ください。 お忘れ物のありませんよう、お

グループホーム大会 ～メニュー～

容

大ホール

長 白井 正和

氏

氏

氏



交流スペース

(304 会議室)

休憩所としてご利用
できます。



遠慮ください。

03 会議室)

分科会③ (303 会議室)

災害に備えて～」

グループホームを含めて
行いました。災害を
未然に必要か。
グループホーム事業所か



グループホーム等
ワーカー 庄司 俊介
管理者 本良 瞳 氏
ケアホームなかざと
理者 畠山 正昭 氏
等連絡協議会 防災班
事長 藤岡 兼一 氏



そもそもグループホームとは

「グループホームのことを知るきっかけが
あればなあ。」

そんな、グループホームに興味がある人・
住みたい人・そのご家族・これからグループ
ホームを創りたいひとなどに、わかりやすく
説明します！実際に入居しているご本人の生
の声もお届けします。

登壇者

コーディネーター：市川圏域障害者グループホーム等
支援ワーカー 武田 陽一
発表者：千葉県内グループホーム入居者 2 名（予定）

交流スペース

(304 会議室)

どなたでも参加でき
ます。

休憩スペースとして
も利用できます。

チーバくんと撮影会も
予定しているので、楽しみ
にしています☆



千葉県 PR マスコットキャラクター
チーバくん

つけてお帰りください。